

東北森林管理局入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：令和元年10月21日)

開催日及び場所		令和元年9月19日（木）東北森林管理局 4階第3会議室		
委員		伊勢 昌弘（弁護士） 河野 隆治（公認会計士） 福原 齊（秋田魁新報社 統合編集本部整理部長）		
審議対象期間		平成31年4月1日～令和元年6月30日		
審議対象案件		646 件 うち、1者応札件数 220 件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 1 件		
抽出案件		30 件 うち、1者応札件数 15 件 (抽出率 4.6 %) (抽出率 6.82 %) 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0 件 (抽出率 0 %)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	5 件 うち、1者応札件数 3 件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0 件	
		指名競争	公募型指名競争	該当なし
			工事希望型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
	随意契約	0 件		
	測量・建設コンサルタント等業務	一般競争	5 件 うち、1者応札件数 5 件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0 件	
		指名競争	公募型競争	該当なし
			簡易公募型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
		随意契約	公募型プロポーザル	該当なし
			簡易公募型プロポーザル	該当なし
			標準型プロポーザル	該当なし
	その他の随意契約		0 件 うち、契約の相手方が公益社団法人等の件数 0 件	
	物品・役務等	一般競争	12 件 うち、1者応札件数 6 件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0 件	
		指名競争	該当なし	
		随意契約（企画競争・公募）	該当なし	
随意契約（その他）		8 件 うち、契約の相手方が公益社団法人等の件数 0 件		
(特記事項)				

	意見・質問	回答等
委員からの意見・質問、それに対する回答等	<p>○概要</p> <p>①治山・林道工事で1者応札が前年同期と比べ、約2倍となっているが、想定できる理由はあるか。</p> <p>②治山・林道工事で1千万円以上の大規模な工事が9割ある中で、最高落札率が100%の契約があるが、これはごく自然なことなのか。</p> <p>③再度入札における一位不動状況について、一位不動状況を監視するためには1時点の資料ではなく、継続的な調査を行った資料を提示していただかなければ分析できないと思われるがいかがか。</p>	<p>①今年度から政府全体で緊急特別枠予算が増となり、その結果発注件数も増となった。事業者は技術者が限られているため、いずれかの工事を選ばなければならない状況から1者応札が増になったものと思われる。</p> <p>②積算歩掛や単価等を公表しており、事業者側は高い精度の積算ができる状況であるため、このような結果になったと思われる。</p> <p>③意見を踏まえ検討して参りたい。</p>
委員会による意見の具申又は勧告の内容 [これらに対し部長が講じた措置]	平成31年度第1四半期について、おおむね適正に行われていたものと判断する。	

事務局：東北森林管理局 企画調整課

(注)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。